

川崎市トライアスロン協会(KTA)

2026年度総会議案書

日時 2026年4月25日(土) 15:30~17:00

場所 川崎市産業振興会館 第5会議室

1. 開会挨拶

2. 議長団選出

3. 議事

第1号議案 2025年度活動報告

第2号議案 2025年度決算報告

第3号議案 2026年度活動計画 (案)

第4号議案 2026年度収支予算 (案)

4. 会長挨拶

5. 閉会の辞

第1号議案

2025年度活動報告

2025年度は、「永続的な活動に向けて、新しいKTA活動の基盤をつくる」ことを指針として活動した。

活動開始時期の遅れや天候に恵まれなかったこともあり、練習会は6回に止まった。

橘高校でのスイム練習会の集客力は大きく、練習会全体では黒字になった。

みなと祭りイベントは前年より参加者が増え、単独で黒字化した。

練習会、みなと祭りイベントともKTA活動として定着してきたので、質的な向上へ目を向ける段階に入った。

1. 県連合主管／主催大会への協力

開催された大会について、主に三井理事がTO等で参画し運営に協力した。全体的に理事の参画は減少傾向にある。

2025年度開催大会（大会名は略して表記）

- 1) WTCS横浜（2025年5月17日、18日）→ 三井
- 2) NISSANCUP&関東ブロック選手権（2025年6月8日）→ 三井
- 3) 大磯ファミリートライアスロン（2025年6月29日）
- 4) 横浜八景島トライアスロンフェスティバル（2025年9月28日）
- 5) 川崎港トライアスロンin東扇島（2025年10月5日）→ 三井、和泉、丹、松村
- 6) カーフマンシングネーチャーデュアスロンin東扇島（2026年2月）→ 三井、和泉、松村

2. アクアスロンチャレンジin川崎みなと祭り（2025年10月12日）→ KTA主催

- ・申込は目標の40名を超えた（当日欠席2名で参加者は40名）
- ・前日は大荒れの天気だったが、当日は回復した。水温も高めで恵まれた。
- ・参加者は、初心者から、元エリートクラスまで多岐に亘った。
- ・参加者の居住地も関東に止まらず、静岡、長野などからも参加があった。
- ・朝の気温が低いため開始時刻を50分遅らせた。寒さ対策に多少の効果はあったが、撤収が13時を過ぎた。
- ・一般参加者のほとんどは長い距離へのエントリーだった。
- ・同一カテゴリーの参加者が30名近くなり、ランコースが狭かった。
- ・前年の反省から、ペットボトルの水を全員に配布した。気温は上がったので有効だった。
- ・経験豊富なスタッフの支援を得て計測まで大きな混乱なく実施できた。
但し、今の運営方法では、参加者をこれ以上増やすことは難しい。
- ・本年度より市民大会の位置づけになった。
- ・本イベント単独での収支が若干黒字になった。

3. 理事会

日曜夜のオンライン開催を原則とし、4月、6月、9月、11月、1月、3月の6回実施

→ 参加者が少なく、委任を含めてなんとか成立する回が見受けられた

4. 各委員会の活動

事業収支の黒字化と、理事の負荷・リスク分散を目指した。

練習会はスイムでの集客が貢献し、全体では黒字となった。バイクでの集客が課題。

スタッフの固定化は改善できず、引続き課題である。

- 1) 普及委員会
 - ・練習会は、7月×2回、8月、9月、11月、12月、2月、3月の8回計画したが、雨天のため2回中止となり、6回の実施に止まった。
 - スイム3回、バイク2回、ラン1回
 - ・橘高校でのスイム練習会は前年度に引続き大きな動員力があつた。
 - ・新しい講師2名に依頼し、参加者から好評を得た。
 - ・大師でのバイク練習会の集客は依然として少ない。
 - ・1回目が7月と出足が遅かつたため、改善する必要がある。
- 2) 広報委員会
 - ・facebookでの募集告知とレポートは迅速に実施できた。
 - ・参加者へ動画を多く提供できた。
 - ・講師や会場手配の関係で日程の早期決定が難しく、早期公開はできなかつた。
 - ・スタッフ活動の発信はできなかつた。
- 3) 技術委員会
 - ・手が回らず主体的な活動はできなかつた。
- 4) 総務委員会
 - ・新任理事候補は増やせなかつた → 活動継続のために大きな課題。
 - ・市スポーツ協会からの助成金は、市民大会向け、普及事業向けとも申請し獲得。
 - 今期よりアクアスロンチャレンジが市民大会扱いとなつた
 - ・県連合からの借入金返済を実施 → 来年度で完済の見込

以上

【支出の部】				(単位：円)
	科目	予算	摘要	
事業費	練習会運営費	300,000	予算は9回を想定。実施は5回（他に中止2回）	191,962
	(内訳)			
	7/6バイク練習会		・講師謝金：10,000円(@10,000円×1名) ・スタッフ謝金：15,000円(@3,000円×5名) ・保険料：4532円+330円 ・飲料等：1893+1486+1482円	34,723
	7/20スイム練習会		・講師謝金：10,000円(@10,000円×1名) ・スタッフ謝金：12,000円(@3,000円×4名) ・保険料：6798円+330円 ・会場近辺駐車場代：1,430円 ・バイク用ボール：560円 ・鍾水タンク、空気入れ等：3658円 ・飲料：1872円	36,648
	8/10スイム練習会		・講師謝金：20,000円(@10,000円×2名) ・スタッフ謝金：9,000円(@3,000円×3名) ・保険料：6,798円+330円	36,128
	9/21スイム練習会		・講師謝金：10,000円(@10,000円×1名) ・スタッフ謝金：9,000円(@3,000円×3名) ・保険料：4,532円+330円 ・会場近辺駐車場代：1,430円 ・氷：289円	25,581
	11/9バイク練習会		・講師謝金：10,000円(@10,000円×1名)→外部講師につき中止でも支払 ・上記振込手数料：330円 ・保険料振込手数料：330円（保険料は返金）	10,660
	12/14バイク練習会		・講師謝金：10,000円(@10,000円×1名)→外部講師につき中止でも支払 ・上記振込手数料：330円 ・保険料振込手数料：330円（保険料は返金）	10,660
	2/23ラン		・講師謝金：10,000円(@10,000円×1名) ・スタッフ謝金：12,000円(@3,000円×4名) ・保険料：4,532円+330円 ・会場近辺駐車場代：700円 ・等々力陸上競技場利用料：1,000円（スタッフ分@200円×5名）	28,562
	3/14バイク&ラン練習会		・スタッフ謝金：9,000円（3,000円×3）	9,000
	10/12 みなと祭りイベント運営費	200,000	・講師謝金：22,000円(@11,000円×2名) ・救護スタッフ謝金：11,000円 ・ライフセーバー謝金：12,000円（6,000×2名） ・スタッフ謝金：61,000円(@4,000円×13名+@3,000円×1名+6,000円×1名)	106,000
			・保険料：11,330円+330円 ・チラシ印刷：4,906円 ・レースナンバー：4,840円 ・レンタル料（カラーコーン、ストップウォッチ等）：25,300円+330円 ・テント用止め具：1188円 ・ゴムひも：660円 ・飲料：5,084円 ・コピー代：210円 ・欠席者記念品送付：860円 ・募集サイト：24,840円（利用料4,840円+オプション20,000円）	79,878
	小計	500,000		377,840

運営費				
	通信運搬費	5,000	監事との決算書類往復	860
	事務用品費	5,000	領収書	0
	什器備品費	10,000		0
	会議費	10,000	総会会場費	4,070
	印刷費	10,000		0
	消耗品費	10,000		0
	旅費交通費	10,000	総会交通費	2,418
	交際費	20,000		0
	ホームページ維持費（ミニマル）	50,000	45,600円（24年4月～25年3月）県連合で支払	45,600
	雑費	2,000	借入金返済振込手数料550円	550
	小計	132,000		53,498
分担金・ 会費		30,000	川崎市スポーツ協会	30,000
	小計	30,000		30,000
その他	借入金返済(残200,000円)	100,000	本返済により残は100,000円	100,000
	予備費	555,994		0
	未収金			
	小計	655,994		100,000
	当期支出合計 (B)	1,317,994		561,338
	当期収支合計 (A) - (B)	0		340,725

監査報告書

川崎市トライアスロン協会の2025年度収支計算書及び現預金元帳、支払い証拠書類、預貯金通帳について監査した結果、適正かつ正確であることを認めます。

No.	科目	預け先(店名)		3月31日現在残高
1	現金			0円
2	普通預金	川崎信用金庫	武蔵中原支店	340,725円
3	普通預金			
4	普通預金			
5	定期預金			
6				
	合計			340,725円
	特記			

以上が川崎市トライアスロン協会として管理している現預金の全てである
2026年 4月 6日に監事 白井博一郎において監査いたしました

川崎市トライアスロン協会

監事

第3号議案

2026年度活動計画（案）

2026年度は、「KTA活動の質的な向上を目指すとともに、スタッフの増強を図る」ことを指針とする。

1. 県連合主管／主催大会への協力

予定されている下記大会についてTO等で参画し運営に協力する。

2026年度計画（大会名は略して表記）

- 1) WTCS横浜（2026年5月16日、17日）
 - 2) NISSANCUP & 関東ブロック選手権（2026年6月7日）
 - 3) 湘南大磯ファミリートライアスロン（2026年6月28日）
 - 4) 横浜八景島トライアスロンフェスティバル（2026年9月27日）
 - 5) 川崎港トライスロンin東扇島（2026年10月4日）
 - 6) カーフマンシングネーチャーデュアスロンin東扇島（2027年2月）
2. アクアスロンチャレンジin川崎みなと祭り（2026年10月11日予定）→ KTA主催
開港100周年にふさわしいイベントにする
参加者目標は50名
運営の質的な向上とそれに伴うスタッフ体制の見直し

3. 理事会

2025年度同様、年6回開催する

日曜夜のオンライン開催を原則とするが、参加者を増やすべく策を講じる

4. 各委員会の活動

人数が少ないため、委員会の垣根を越えて相互に協力し合って活動する
課題を共有し、KTA全体の活動の質的向上策を講じる
広くスタッフ活動への参加を呼び掛け、負荷分散、リスク分散を図る

1) 普及委員会

- ・大師でのバイク練習会の参加者を2桁にする
ニーズの再確認と練習内容の見直し
ターゲットに応じた告知方法の工夫
- ・橘高校の練習会回数を確保する（6月～9月）

2) 広報委員会

- ・スタッフサイドの情報を発信し、スタッフ活動への参加を促す

3) 技術委員会

- ・最新のルールを練習会へ反映させる

4) 総務委員会

- ・新任理事候補の発掘を継続
- ・助成金の確実な獲得
- ・県連合からの借入金完済
- ・事務局事務の簡素化による負荷軽減

以上

第4号議案

2026年度予算（案）

2026年度予算案				
				期間 自2026年 4月 1日
				至2027年 3月31日
【収入の部】				
科目		予算	摘要	備考
前期繰越金		340,725	前期預金口座残	
事業収入	練習会収入	350,000	9回を想定	スイム4、バイク3、ラン2
	みなと祭りイベント収入	260,000	50名を想定	
	小計	610,000		
助成金	活動資金（県連合より）	100,000		
	ホームページ維持費（県連合より）	50,000	ミニマル	県連合支払
	みなと祭りイベント助成金（県連合より）	100,000		実費マイナス分補助
	川崎市スポーツ協会補助金（市民大会）	36,000		
	川崎市スポーツ協会補助金（スポーツ振興）	70,000		
	小計	356,000		
	当期収入合計（A）	1,306,725		
【支出の部】				
科目		予算	摘要	備考
事業費	練習会運営費	300,000	9回を想定	1回30,000円前後 （講師1～2、スタッフ4～5/回）
	みなと祭りイベント運営費	250,000	スタッフは微増	
	小計	550,000		
運営費	通信運搬費	5,000	監査書類送付等	
	事務用品費	5,000		
	什器備品費	10,000		
	会議費	10,000	総会・理事会会場費	
	印刷費	10,000	チラシ印刷	
	消耗品費	10,000		
	旅費交通費	10,000	総会・理事会交通費	
	交際費	20,000	川崎大師祈祷料	祈祷殿でのバイク祈祷
	ホームページ維持費（ミニマル）	50,000	ミニマル	県連合支払
	雑費	2,000	振込手数料等	
	小計	132,000		
分担金・ 会費	川崎市スポーツ協会	30,000		
	小計	30,000		
その他	借入金返済(残100,000円)	100,000		
	予備費	494,725		
	小計	594,725		
	当期支出合計（B）	1,306,725		
	当期収支合計（A） - （B）	0		